

【抄録作成見本】

ICT ラウンドによる感染対策意識の向上 ←左寄せ

○東 太郎、西山花子、南野次郎 ←左寄せ

↑発表者氏名の頭に○をつける

右寄せ→ ○○病院

【はじめに】 当院では感染管理のために ICT による環境ラウンドを実施しているが、職種の違い、職員の経験年数の違い、個人の意識の差等で必ずしも全体のレベル向上に至らなかった。ラウンドとフィードバックの方法を工夫することで改善された取り組み例を報告する。

【方法】 ラウンドの際に、改善が必要な場所を写真に撮り、感染対策委員会および ICT で改善方法や期限などを決め、各部署に提案した。特に写真で見せることは効果が大きかった。また、改善期限以降のラウンドの際、実際に改善されたところも写真に撮って、他部署にも公開した。

改善方法の提案については、各部署の業務フローとの兼ね合いもあるため、一方的に押し付けるのではなく、相手部署と相談しながら決めていった。

【考察】 改善方法提案に際して、当該部署と相談しながら進めることで、単に指摘する側・される側という関係を脱し、当事者意識を持ってもらえたこと、改善結果を公開することで、部署間の競争意識が生じ、意識改革にもつながっていることが認められる。

【まとめ】 小さなところ、すぐできることから取り組むことで、一種の「成功体験」を感じてもらうことが継続的かつ自発的な改善につながるということが分かった。このことは、各部署だけではなく、ラウンドを行っている自分達についても同様であり、このような効果が生じることは当初予期していなかった。

これからもより効果的な方法論を試行していきたい。

抄録作成時の留意事項

- 書式設定（段組み・原稿用紙設定等）はしないで下さい。
- タイトル・本文のフォントは指定する必要はありません。
- 字数制限（**タイトル 25 字、演者所属・氏名 80 字、本文 700 字**）の遵守をお願いします。